# 特別企画 日本最東端・最北端ジャーニー・マラニック

# 日本列島東・西・南・北マラニック・・・完結編

# 日本最北端の宗谷岬と日本最東端の納沙布岬に立とう!



日本列島 東・西・南・北 エンジョイマラニックシリーズとして 今回は日本最東端、最北端をマラニックします。

日本の最東端の納沙布岬に立ち、知床を横断して 最北端へ続くオホーツクラインの浜頓別から宗谷岬へ こういう経験はなかなかできないと思います。

私は北海道一周ジャーニーランで走っておりますが みなさんにもすばらしい北海道を、走って楽しんでいただきたく企画しました。 いっしょに楽しく走りましょう。



〇 スケジュール

• • - • •			
日にち	スケジュール	宿泊	食事
5月1日	釧路空港集合~霧多布(観光ドライブ)	霧多布	タ
5月2日	霧多布・・車移動・・ <b>落石~納沙布岬 41km</b>	根室	朝•夕
5月3日	納沙布岬~羅臼 移動日(観光ドライブ)	羅臼	朝•夕
5月4日	<b>羅臼~ウトロ 30km</b> (一部知床観光ドライブ)	ウトロ	朝•夕
5月5日	ウトロ〜浜頓別 移動日(観光ドライブ)	浜頓別	朝•夕
5月6日	浜頓別~宗谷岬 60.7km	宗谷	朝•×
5月7日	宗谷・稚内観光・・・稚内空港解散		×



#### ジャーニー・マラニックコースプラン

- (A) 最東端コース 落石~納沙布岬 41km
- (B) 知床コース 羅臼~ウトロ 30km
- (A) 最北端コース 浜頓別~宗谷岬 60.7km

※マラニック以外の移動は車で観光ドライブを兼ねる。 3 台の車(ハイエースグランドキャビン 10 人乗り)で交替で運転します。

# こんな呼びかけをして 20 人の参加者と北海道を楽しんできました。

昨年は与那国島の日本最西端、波照間島の日本最南端に立ちました。 今年は北海道の日本最東端・納沙布岬、日本最北端・宗谷岬に立ちました。 これで

日本列島の東・西・南・北の最果てに立つことができました。

#### 具体的スケジュール

日にち	スケジュール	宿泊	, .	食 事	Ī
5月1日	釧路空港着 12:55~霧多布 17:00 約 120km 車移動(観光ドライブ)	霧多布	×	×	<b>Ø</b>
5月2日	霧多布 8:00→落石 9:00 車移動 約 51km	根室	<b>(P)</b>	×	<b>Ø</b>
	落石 9:00 スタート〜納沙布岬ゴール 16:00 41km(7 時間)				
	納沙布岬 16:30→根室 17:00 車移動 約 25km				
5月3日	根室 8:00→羅臼 17:00 約 150km 移動日(観光ドライブ)	羅臼	<b>(9)</b>	×	Ø
	野付風連道道立自然公園・尾岱沼から野付半島を遊覧船で・・・				
5月4日	羅臼 8:00 スタート~ウトロゴール 13:00 約 30km(5 時間)	ウトロ	<b>(P)</b>	×	Ø
	ウトロにて昼食~知床観光ドライブ(知床五湖・カムイワッカ湯の滝)				
5月5日	ウトロ 8:00→浜頓別 17:00 約 350km 移動日(観光ドライブ)	浜頓別	<b>(P)</b>	×	Ø
	網走~一日中オホーツクの海を右に見て、いろんな所を観光				
5月6日	浜頓別 8:00 スタート〜宗谷岬ゴール 18:00 60.7km(10 時間)	宗谷岬	<b>(P)</b>	×	×
	10kmの直線道路を走って、オホーツクの砂浜を走り、日本最北端に				
5月7日	宗谷岬 8:00→稚内空港→稚内駅(買物・昼食)→稚内空港 12:00		×	×	×
	各地へ解散 or 別行動				

#### 5月1日

今日から北海道 7 日間のジャーニー・マラニックが始まる。 各地から羽田空港に集合して・・・釧路へ ※1人乗り遅れた。

レンタカーの手配をして、一足先に釧路入りした3人と釧路駅で合流。 今日の宿の霧多布に向かう。

霧多布岬に寄ったがやっぱり霧だった。

#### 5月2日

落石→納沙布岬 約 41km 8:00 に宿を出発

霧多布の砂浜は車が通行できると、宿の女将さんから案内していただき 少し不安でしたが、車で砂浜を走った。なかなか出来ない体験をした。 2010 にウラ・エゾで走った道を車で、スタート地点の落石に向かう。

9:18 落石駅前から小雨まじりの中スタート

花咲港~根室・車石は絶景

みんな快調に走る・・・昼ごろから雨が上がった。

昨日飛行機に乗り遅れたU田さんを根室駅に迎えに行く。

そして U 田さんは途中から合流して走った。

納沙布岬に近づくにつれ風が強くなり、霧も出てきた。

それでも全員 16:00 までには納沙布岬にゴールした。

日本のいちばん東、もうこの先はない先端まで行き霧の中写真を撮る。 全員で納沙布岬の碑の前で写真を撮り、最東端に立った喜びを分かち合う。 宿の根室の町まで移動

お風呂に入って・・・タ食はカニづくしの食べきれない程だった。

#### 5月3日

根室から羅臼まで移動日 8:00 に宿を出発

昨日の納沙布岬は霧で北方領土が見えなかったので せっかくだからぜひ見たいと言う声があり、もう一度納沙布岬に行く。 歯舞群島が近くによく見えた。ロシアの監視船がにらみをきかせていた。

そして・・・風連湖~野付半島へ

11:00 尾岱沼漁港から観光船で野付半島のトドワラへ向かう。 ここはどうしてもみんなに行って見てもらいたい所でした。 北海道ならではの自然が作り出した異様な空間です。

ネイチャーセンターで昼食をとり

摩周湖に向かう。霧の摩周湖ではなかったのでよく見えた。 そして今日の宿の羅臼に向かう。

羅臼に入る途中に流氷を発見、車を停めて写真を撮る。初めて流氷を見た。 宿に着く前に地元の露天温泉"熊の湯"に入る。まわりは雪が残っている。

あっちこっち寄り道をしたので

宿の到着予定が1時間遅れて19:00無事到着

#### 5月4日

羅臼から知床峠を超えてウトロまで約 30km 8:00 に宿をスタート

知床峠越えの車の通行は 10:00 からなので 知床半島南東側の相泊までドライブする。

流氷が昨日よりもたくさん沿岸に寄せられている。迫力ある滝もあった。

10:00 までにまだ時間があったのでもう一度"熊の湯"に入った。

10:00 知床峠へのゲートが開き、2 時間遅れでみんなを追いかける。

知床峠はやはり雪の壁だった。天気もだんだんよくなってきた。 しばらく走ると・・・雪の知床峠を走っている後姿が見えてきた。 上りと寒さに耐えながら走ってる・・・でもかっこいい! 知床峠は車と人がいっぱい 羅臼岳が目の前に広がる。

すばらしい羅臼岳をバックに上ってきた仲間の写真を撮る。 ここまで来ればあとは下りだけ、みんな元気に下って行った。 やがてウトロの町が見え、山の斜面にはエゾシカの群れ。 オロンコ岩に登って・・・ウトロに 13:00 過ぎに全員ゴールした。

近くの温泉に入り昼食を済ませて 今度は知床五胡の観光タイムとなる。 雪が多くて二湖を歩く。すばらしい自然だ。全てが絵になる。 ついでにプレペの滝にも行く。絶景の滝、エゾシカが目の前にいた。

走りと観光と楽しみ

ウトロの宿ゲスト・ハウスランタンに 18:00 ごろ到着 ちょうど夕日が沈む時間だったので、オホーツクに沈む夕日を見ることができた。 テラスの柵のちょうどいいところにカモメが止まり、沈む夕日の赤とカモメのコラボはすばらしい瞬間だった。 夜、斜里のランナー友達が宿に顔を出してくれた。

#### 5月5日

ウトロから浜頓別まで移動日 約 400km の長丁場 8:00 にランタンを出発

午前中斜里のランナー友達(教頭先生)にいろいろ案内していただく。 オシンコシンの滝〜全長 18km の一直線道路「知床斜里・天に続く道」に立つ。 まっすぐな道がはるか遠くまで続き、その先が天まで続いているように見える。 〜教頭先生の学校〜来運の名水〜網走で別れる。

網走刑務所~サロマ湖~紋別~興部~オホーツクを右に見て、浜頓別に 18:00 ごろ到着

#### 5月6日

浜頓別→宗谷岬 60.7km

7:30 宿をスタート 最北端の宗谷岬を目指す。

今日のメインは約 10km の直線道路だ。北海道ならではのコースだ。

まっすぐ一直線、地平線の先までだ。

私も車を 10km 先に停めて・・・逆行して走った。

両サイド景色は草原だけ

直線道路を抜けると、オホーツクの砂浜海岸を約 2km 走る(歩く) 国道に戻り、約 30km 地点の猿払・道の駅で昼食をとる。

ここから最北端まで残り約 30km だ。

みんな意気揚々と走っている。

次第に最北端の宗谷岬に近づき・・・景色も変わってきた。 残り 1km 手前から宗谷丘陵に上がり・・・一気に下り 最北端の碑がゴール。18:00j までに全員ゴールしました。

遂に

日本列島・東・西・南・北・の最果てを制覇した。

夕食を終え・・・夜は車座になり みんなで喜びを分かち合いました。

自分の足で

日本列島・東・西・南・北・の最果に立ったことは すばらしい、価値あることです。 みなさん一生の思い出となることでしょう。

### 5月7日

北海道も最終日 最北端の碑の前で集合写真を撮り 各地に帰る方、もう少し北海道を楽しむ方と別れる。

稚内に行く途中、大沼に寄りコハクチョウを見る。 稚内の北市場でおみやげを買い 最北端の駅「稚内駅」と最北端の線路前で記念写真を撮り ノシャップ岬まで足を延ばす

稚内空港 13:00 に乗り帰路についた。

こうして

長いようであっという間の、7 日間の北海道ジャーニー・マラニックでした。 車の移動距離は 1300km でした。

北海道は広い! 北海道はすばらしい!

参加者のみなさんから「とてもよかったと」よろこんでいただき、疲れも吹っ飛びました。 おかげ様で

> 事故もなく無事終了したことに感謝、感謝 参加者のみなさんのご協力に感謝、感謝

終わった瞬間から 来年の企画にワクワクしております。

いっしょに参加したお二人が もっと克明に楽しくブログを書いておりますので ご覧ください。

> 山草人のモノローグ 5/1~5/9

http://y-kawa.cocolog-enshu.com/blog/2014/05/post-27b8.html

とっち一の「終わりなき旅」 5/1~5/9

http://blog.goo.ne.jp/maduka/d/20140501

呼びかけ人 萩田 博